



2018年4月1日発行
1916年5月1日創刊
発行 / 小川 健一郎
編集 / 大阪 YMCA 広報室
〒550-0001
大阪市西区土佐堀 1-5-6
Tel 06-6441-0894
Fax 06-6445-0297
URL: <http://www.osakaymca.or.jp>

YMCA 大阪青年



挑戦するYMCA



ユースボランティアリーダーたちがピンクシャツデーをアピールしました。

大阪YMCA総主事に4月1日付で就任いたしました。136年にわたる歴史を引継ぎ、希望を持って明日の社会を切り開いていきます。新年度を迎えるにあたり、どのように挑戦していくかを3つご説明いたします。

第一は、地域の課題を把握し、その課題解決に大阪YMCAがどの部分で責任をもって担っていくのかを見出していくことです。言い換えますと地域で他に真似できないYMCAの強みがどこにあるのかを明らかにすることです。解決するためには、YMCAのみでできるわけではありません。行政、民間企業、NPO、海外の諸団体等と協力し、取り組んでまいります。

第二は、大阪YMCAには、子ども、留学生、高齢者等と向き合うボランティアリーダーから、YMCAの経営を担うポリシーボランティア、YMCAの活動を支えるワイズメンズクラブまで様々なボランティアがYMCAに関わっています。社会の課題を解決したい!少しでも良い地

域を作り出したい!との想いを持った方がたくさん集まっています。その力が結集し、知恵を絞って活動となり、具体的な社会へのインパクトという指標で評価され、成長を遂げていくように挑戦します。

第三は、大阪YMCAのグローバルなネットワークから具体的な付加価値を生み出したいと考えています。大阪YMCAは、ソウル、台北、香港中華、シンガポールメトロポリタン、ホノルルと合わせて6つのYMCAが集まって24年にわたり友好を深め、人事交流、事業の相互研究をしております。また、東アジアYMCAアーバンネットワークを立ち上げ、14のYMCAが参加して介護予防やアクアティックの事業協力を進めております。友好関係の中から新たな価値を生み出す協議を進め、実行してまいります。

YMCAは1844年にロンドンで誕生しました。最初にしたことは祈りでした。祈りはプログラ

ムを超え、人の心を動かします。祈りは私たちの限られた出会いを超え、世界の人々と共に心を合わせることができます。すべての取り組みを祈りつつ進めてまいります。

最後に、大阪YMCAには大きな「宝」があります。大阪YMCAで学び育っていった多くの方々です。幼稚園の卒園生、予備校・高校・専門学校の卒業生の多くはすでに社会で重要な役割を担っていらっしゃいます。YMCAの新たな歩みに加わっていただき、共に夢を抱き前進していきたいと願っております。



大阪YMCA
第13代総主事
おがわ けんいちろう
小川 健一郎

■大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭・地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

ピンクシャツデー (Pink Shirt Day) 2018

全国YMCAと共にいじめの根絶を願い、行動を共にするピンクシャツデーも今年で3年目。大阪YMCAの全事業所・活動拠点では、多くの参加者と共に「いじめのない世界」をめざしてそれぞれの願いや思い、考えを発信しました。YMCA学院高等学校では、LGBTへの理解を深める企画を実施するなど、より踏み込んだ活動となりました。また、文部科学省をはじめとする後援、企業・団体や周辺地域の皆さまからの協賛等、広がりや深まりによる推進となりました。一人ひとりの声がいじめ反対という大きな「つながり」となりました。

各事業所・活動拠点でのアピール



■デイサービスセンター サンホーム



■サッカークラス



■IHS

デンマークから
修学旅行で
YMCAを訪れた
生徒たちとメッセージ
を書きました。



■日本語学科の留学生



■ユースボランティアリーダー



■英語幼児園

地域や学校へのひろがり

ご協力いただいた学校など

東大阪市 小阪中学校、八戸の里小学校、桜橋小学校、
その他多数の学校
東大阪市立御厨(みくりや)保育所、東大阪市政所

阿南市(徳島県) 阿南市立椿町中学校、
椿町中学校ではピンクシャツデーの取り組みを
HPで紹介されています。2次元コード読み取り
阿南市役所、阿南市教育委員会



阿南市立椿町中学校のみなさん



東大阪市立桜橋小学校でも
掲示していただきました。

協賛

セレッソ大阪

3年連続で協賛をいただき、選手たちがメッセージを
発信してくださいました。

- ◎2/12 柿谷曜一朗選手 ◎2/19 山下達也選手 ◎2/27 田中亜土夢選手
- ◎2/15 水沼宏太選手 ◎2/22 山村和也選手 ◎2/28 山口蛍選手
- ◎2/16 丸橋祐介選手 ◎2/23 秋山大地選手
- ◎2/18 藤本康太選手 ◎2/26 丹野研太選手

J-GREEN堺

昨年に引き続き、いじめ反対
のためのメッセージボードを
設置していただきました。



後援：文部科学省、大阪市教育委員会、堺市、堺市教育委員会、東大阪市教育委員会

YMCA学院高校ピンクシャツデー企画

オネエがお届けする総合エンターテイメント ENVii GABRIELA トークライブ

2月23日(金)にアーティストとして活躍するENVii GABRIELA(エンヴィイガブリエラ)の3人によるトークライブが行われました。トークは参加者の質問に答えていく形式で、約80名の参加者は彼らのトークに引き込まれました。LGBTについて知らない人も多く、参加者からは笑いも起こり、質問コーナーでは多くの質問があがりました。LGBTについて、また今の世の中の受け入れ方について知ることのできた時間でした。



YMCA学院高校 スタッフ 竹野 華

水都国際中学校・高等学校 説明会が実施されました!

公設民営学校開設準備室 スタッフ うえとこ あつし 上床 敦

2月25日(日)、大阪市教育センターにて大阪市立水都国際中学校・高等学校の学校説明会が行われました。第一部では、武蔵野大学教育学部教授の大迫弘和氏が国際バカロレア教育について「覚える教育から考える教育へ」と題して講演をされ、第二部では、大阪市教育委員会事務局より学校の理念・学校像や教育活動の概要について説明がなされました。学校説明会は約2,700名の方から応募があり、大阪市による抽選で400名が選ばれました。今回参加できなかった方々には、別日程で説明会が開催される予定です。当日は親子や学校関係者など多くの方々が来られ、熱心に説明内容を聞かれました。またマスコミの取材があり、当日のニュースで説明会の様子が放映され、本校に対する関心の高さをうかがわせました。開設準備室では大阪市と連携を取りながら、2019年4月開校の準備を進めています。



ご寄付に感謝申し上げます

大阪YMCA Yボランティア(会員)の鉄谷明さんから、大阪YMCAのグローバル人財育成のためにご寄付をいただき、3月16日(金)に目録が授与されました。多大なご支援に心より感謝申し上げます。この度、鉄谷さんよりメッセージを頂戴しましたので、あわせてご紹介させていただきます。



末岡第12代総主事(左)と鉄谷さん(右)

グローバル人財養成の先駆け

Yボランティア(会員) てつたにあきら 鉄谷 明

今から半世紀前の1968年に、2年後に迫っていた大阪万国博覧会(EXPO'70)のための国際人養成の一環として時の大阪府が府職員と府警察官に英会話の集中訓練を実施することとなり、その英会話事業の委託先として大阪YMCAが選ばれた。

当時大阪府の職員であった私はこの事業に応募し、大阪YMCAの門を初めてたたいた次第であった。毎週月曜日から金曜日まで仕事はせずひたすら英会話の訓練に明け暮れ、卒業旅行(?)は米国のロサンゼルスとサンフランシスコでホームステイによる最後のトレーニングを行い、来る万博要員としての準備を終えることとなった。

今振り返っても50年前のあの厳しい集中訓練、そして万博

直前までのフォローアッププログラムは鮮明に覚えている。

英語漬けの毎日であり、結果として私のそれ以降のビジネス人生にどれ程大きな財産となったものか計り知れないものがある。

英語だけではなく米国についてもネイティブの方々から多くを学び、今の大阪YMCAのグローバル人財の育成の先駆けとなったのではないかと自負している。

この度、勤務先の代表取締役を辞退職金を得たこの機会に、私の人生の恩人ともいえる大阪YMCAに「グローバル人財の養成」のための献金をさせていただくこととした次第である。あらためて大阪YMCAへの感謝の意を表し、グローバルな人財の育成に一層努められるようにと期待している。

健康コラム

どうしたら痩せる？

のぐち けんたろう
土佐堀事業長 野口 賢太郎

「どうしたら痩せる？」とよく聞かれます。消費カロリー>摂取カロリーであれば痩せていきます。つまり摂取カロリーを減らす(食事や間食などを制限する)か、消費カロリーを増やす(運動などで体を動かす)、または両方するかです。健康的に痩せるためには、どれも適度に行う必要があります。

では、脂肪を1kg燃焼させる(1kg減量する)ためには、何キロカロリー消費する必要がありますでしょうか。答えは、約7,000キロカロリーを消費しなければなりません。例えば60kgの方が60分のウォーキングで消費するカロリーは、大体200キロカロリー前後です。つまり、この方が脂肪を1kg減量するためには、毎日60分間のウォーキングを35日する必要があります。1週間に2回しかウォーキングができない場合は、約18週間かかってしまい、約4ヶ月半かかります。

他にも糖質を制限する、食べる順番を考える、乳酸菌などで腸内の働きをよくするなど、痩せるためにはいろいろな方法があります。しかし、どれも1度すれば終わりではありません。「痩せるためには継続すること」が重要です。「継続は力なり」です。

土佐堀YMCAと南YMCAのウエルネスセンターでは、子どものプログラムから16歳以上が対象のスタジオ・プール・ジムなどさまざまな運動プログラムを実施しています。継続的に運動し、健康なからだづくりをしましょう。



YMCAを超えて平和と紛争解決を考える

やまうち たくま
グローバル事業推進室 山内 沢真



2月17~18日、第18回中日本地区YMCAグローバル教育研修会が六甲山YMCAで行われました。参加者の年齢、性別、職業、人種に関係なく、楽しくも考えさせられるワークショップを通して平和と紛争解決について話し合いました。

一つの目的を達成すべく一緒にワークショップに取り組むことで新しい友情が生まれ、参加者はディスカッション力、チームワーク、恐怖に負けない考え方、問題解決力、自己を改革する意識などを習得しました。今回は神戸、京都、奈良、滋賀、富山、和歌山、せとうち、大阪の各YMCA、日本YMCA同盟と水原(スオン・韓国)YMCAが参加しました。

グローバル事業推進室は全体のアイスブレイクとインターンシップ事業の紹介を担当し、他のYMCAとの交流を深めました。また大阪YMCAコースとしてはGYCコースコミッティにも所属する北村翔一さんとKenjiro Tanakaさんが、最年少とは思えない積極的な姿勢で参加し、大きな活躍を見せていました。

2018年度大阪YMCA 基本方針・年間聖句・年間讃美歌 決定

— 2018年度 基本方針 —

「ポジティブネット」

～ みつかる。つながる。よくなっていく。～

— 2018年度 年間聖句 —

「新しいことをわたしは行う。 今や、それは芽生えている。」

(イザヤ書 43章19節)

— 2018年度 年間讃美歌 —

讃美歌 21—463番

「わが行くみち」

大阪YMCA早天祈祷会

YMCAを愛する人びとによって共に祈る時(毎月第3金曜日予定)が持たれています。YMCAの様々な場で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

1993年から始まった早天祈祷会が、4月で300回目の節目を迎えることとなりました。以下の日程で300回目の礼拝と懇談会を行いますので、皆様、是非ともご参加ください。

■第300回 日 時...2018年4月14日(土) 10:00~11:30

※今回は金曜日ではなく土曜日で、いつもと時間帯も異なりますのでご注意ください。

証 し...西村 耕さん
(大阪YMCA 元理事長)

場 所...大阪YMCA会館 10階 チャペル

会員・賛助会員としてのご協力に感謝申し上げます。

2018年2月度報告・敬称略

【新規会員】
西林 美紗生

【継続会員】
川本 博信
木下 康生
小森 敬久
阪本 聡子
神社 洋一

鈴木 良洋
鉄谷 明
戸ノ本 千紗
林 純三
古塚 千絢

【継続賛助会員】
株式会社イマイチ
株式会社阪南ビジネスマシン

大阪YMCA クリスマス献金へのご協力 ありがとうございました。(敬称略)

・生野区民クリスマス	・佐野 智哉	・豊蔵 早苗	・福永 涼希
・石澤 琉生	・塩山 真未	・西内 峻太	・光定 優
・伊藤 佳恕	・柴田 温	・秦 英太郎	・山本 千晶
・小野 章子	・高木 良伊仁	・秦 莉彩子	・山本 美縁
・斎藤 竜嗣	・立野 由美子	・表コミ演劇公演募金箱	

大阪YMCAのホームページで
その他の情報をご覧いただけます。

